

## “スマートツーリズム”推進 ウェアラブルで訪日観光に貢献

### 「成田国際空港『日本のおもてなし』プログラム」

#### ～空港空間を活用した訪日外国人向けサービス事業に向けイベントを開催～

近畿日本ツーリスト株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田ヶ原 聡)は、海外からのお客様に向けた「日本のおもてなし」プログラムのひとつとして、スマートグラス(※1)を利用して日本の魅力を発信する訪日外国人向けのサービス事業を成田国際空港株式会社(本社:千葉県成田市、代表取締役社長:夏目 誠)より受託し、7月19日(火)～7月28日(木)までの10日間、同空港でイベントを行います。なお、本イベントは、凸版印刷株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:金子 眞吾 以下、凸版印刷)からVRなどの技術協力や4K映像コンテンツの提供を得て実施されるものです。

※1:スマートグラス=エプソン販売株式会社(本社:東京都新宿区)取り扱いの眼鏡型ウェアラブル端末「Moverio」

成田国際空港では、急増する訪日外国人旅客に向けて「日本のおもてなし」プログラムとして様々なサービスを展開しています。今回は、その一環として、日本の最新ICT技術を活用し、日本の玄関口から日本の魅力を発信し、より利用しやすい国際空港として、リピート率の向上、次回訪日の動機づけ、日本全国の地域観光の促進、CSRの向上を図るため、このたび眼鏡型情報端末「Moverio」(ウェアラブル端末デバイス”スマートグラス”)を活用した新たな取り組みをスタートすることになりました。概要は以下の通りです。

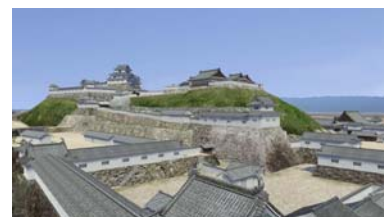
- 実施時期 : 平成28年7月19日(火)～7月28日(木) 10日間  
(13～17時)
- 実施場所 : 成田空港第1ターミナル出国手続き後エリア中央ビル3階(写真右記)
- 実施対象 : 主に乗り継ぎ旅客を中心とした外国人
- 実施内容 : ①「スマートグラス・バーチャル体験」  
かつての国宝和歌山城を再現したVRコンテンツをスマートグラスにて体験  
②「4Kディスプレイ」  
日本全国の観光、食、和、匠、祭をテーマにしたオリジナル4K映像をループ式で配信  
③「AR(拡張現実)動画カードの無料配布」  
①、②の映像を、スマートフォンを使って視聴するカードの配布

#### ■事業主体(受託会社含む)

- ・実施主体 : 成田国際空港株式会社
- ・企画運営 : 近畿日本ツーリスト株式会社
- ・VR技術サポート : 凸版印刷株式会社
- ・4K映像コンテンツ制作 : 凸版印刷株式会社
- ・AR動画カード制作 : 凸版印刷株式会社
- ・対客人材派遣、運営 : 株式会社ツーリストエキスパート
- ・VRコンテンツ提供 : 和歌山市
- ・撮影ご協力: 山形県 鶴岡市



スマートグラス(イメージ)



和歌山城VR(イメージ)

近畿日本ツーリストでは、「成田空港『日本のおもてなし』プログラム」への参画を通し、空港空間を活用した外国人向けのサービス事業を展開し、地域観光PRのコンテンツの開発と訪日促進、地域観光促進へつなげていく予定です。さらに今後も訪日誘客ツールとしてプロモーションパッケージの商品化等も検討するなど積極的な展開に努めてまいります。